

鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ



- ネイチャーセンターは開館しています（～3/31）
火・水休館 午前9時～午後4時30分
- バードウォッチング ■各種解説 ■おみやげ
- スライドショーを上映しています

日陰の鶴？

サンクチュアリの給餌場にクロヅルが飛来しています。タンチョウよりは少し小さめですが、見た目によく似ているので、まるで、一羽だけ日の当たらない場所にいるかのようです。

鶴居での越冬は30年以上ぶり。警戒心が強いのでタンチョウと一緒に給餌場で餌が食べられるのか心配でしたが、最近は幼鳥を蹴散らして給餌場の中央で悠々とコーンをつまんでいます。

（桜井）【2月1日 -2°C / -13°C 】

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター



- 湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内
- 周辺観光情報 ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11～3月）AM 9時～PM 4時（火曜休館）

雪の妖精？

温根内周辺の林ではカラ類やキツツキなどの留鳥が元気です。中でも出会うと嬉しくなるのがエナガ。雪の妖精と呼ばれ、雪がとてもよく似合う鳥ですが実はこれも留鳥で、北海道では1年中見られます！

【お知らせ】今シーズンは雪が積もるのが例年より遅く、歩くスキー、スノーシューの無料貸し出しはまだ行っておりません。開始次第、Facebook等でお知らせしますのでチェックしてみてください。

（藤原）【1月28日 -0.5°C / -14.4°C 】

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター



- 湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11月～3月）午前10時～午後4時
- ◎入館料 無料

湖上に咲く花

1月下旬、塘路湖畔では連日厳しい寒さが続き、朝の気温が -10°C を下回る日も多くなってきました。

しかし、寒さ厳しい朝は実は絶好の散策日和。朝の気温が -15 度まで下がった先日の朝、塘路湖の湖岸に沿って薄く張った氷の上に霜の花、フロストフラワーが咲いているのを見つけました。このフロストフラワー、見られるのは冷え込みが特に厳しい日だけ。手足の冷たさやピリピリする肌の痛みを耐えて散策をすると、こんなご褒美に出会えます。

（中野）【1月30日 -5°C / -15°C 】